

会議概要録

開催概要

- 名称: 第9回 東区自治協議会 第1部会
- 日時: 平成23年1月14日(金) 午前10時00分～午前12時00分
- 場所: 中地区公民館 第2講座室
- 出席者: 委員
岩橋委員, 新保委員, 海津委員, 鈴木委員, 田中委員, 田村委員, 橋本委員, 山田委員,
: 事務局
地域課課長 地域課企画係職員

審議内容

(1)「東区自治協議会のさらなる発展に向けて」を受けての第1部会からの改善提言の作成

- 「東区自治協議会のさらなる発展に向けて」アンケートやその他自治協議会の活動で浮かび上がってきた課題の解決, 改善に向けた具体的な取り組みを第1部会から提言するため, 先月に引き続きその内容を検討しました。

● 自治協議会委員と各界・各層の方々との意見交換会の早期実施(*)

(改善内容・効果)

- ・ 意見交換会を実施することで, 区自治協議会の存在や活動に対する認知度の向上につながる。また, 区政運営に対して多様な区民意見を反映させることが可能となる。

(委員意見)

- ・ 区ビジョン「まちづくり計画」には載っているが, 東区では未実施事業である。
- ・ コミュニティ協議会との意見交換会を実施するとしても, 参加コミ協の地域と直接関連する問題以外には関心が薄くなるため, 意見交換が難しいと思う。
- ・ 市議との意見交換会は地域の要望(陳情)の出し合いになる危険があるのではないか。
- ・ 市議は東区以外の(全市的な)情報も持っているので, そのようなことを意見交換会で聞ければよいと思う。

(結論)

- ・ 意見交換のテーマ設定を工夫して, 自治協議会と各界・各層の方々との意見交換を実施してほしい旨, 提言することにしました。

● 区自治協議会からの退任委員の人材登録制度(*)

(改善内容・効果)

- ・ 退任される自治協議会委員の皆さんから任意で人材登録をしてもらう。
- ・ 特に子育て支援, 教育, 福祉, 環境など専門性が求められる分野での活躍が期待できる。

(委員意見)

- ・ 「自治協議会退任委員に登録してもらう」という限定は必要なのか。登録制にするならば自治協委員に限らず幅広い人材を対象に実施すべき。
- ・ 何かイベントを行なうにあたり人手が足りないときなどにこのようなものがあると良いのではないだろうか
- ・ この登録制度は「専門性が高く, 技術を持った人材」を求めているのか「イベントや会議に参加してもらえる, 参加者しての人材」

を求めているのか不明瞭。

→まずはハードルを高くせず、「イベントや会議に参加してもらえる人材」レベルではじめてはどうかと考えている。

- ・ 自治協委員の皆さんの情報については当然、区である程度把握しており、必要に応じて連絡を取ることも可能。敢えて登録制度を立ち上げる必要はないと思う。

(結論)

- ・ この案は第1部会の改善提言としては盛り込まないことにしました。

● 東区自治協議会の情報発信力の強化

(改善内容・効果)

- ・ 自治協便りの発行や区民祭りへの参加を通じて、自治協議会の認知度を高めることができる。

(委員意見)

- ・ 今年度は時間と予算の問題で区民祭りに参加できなかった。来年度は参加して自治協の存在をアピールしたほうが良い。
- ・ 東区だよりに自治協議会の記事が載っているが、もっと記事の量や内容を豊富にしたほうが良い。

(結論)

- ・ 内容や手法は今後検討する必要があるが、自治協の情報発信強化は必要であり、提言項目に挙げることになりました。

● 委員の視察や研修・セミナーの参加など、自治協議委員の人材育成制度の充実。

(改善内容・効果)

- ・ 先進的な活動を行なっている自治体等の視察。
- ・ セミナー・研修などに積極的に参加できる制度をつくり、自治協議委員の能力アップを図る。

(委員意見)

- ・ 従来、区内視察は行なわれていたが、東区以外でも市民生活に大きく関わる施設についても積極的に視察すべきだ。生活に身近な問題への意識啓発につながる。
- ・ 新任委員へのオリエンテーションをはじめ、委員のスキルアップにつながることは積極的に行なってほしい。

(結論)

- ・ 委員のスキルアップに向けた視察や研修・セミナーなど研修の機会を設けてほしい旨、提言することになりました。

(*)=前回会議に続き再度検討した項目

- これまで議論してきた部会からの提言内容について、1月の本会議で提言することになりました。

○ 次回の第1部会の開催について

- ・ 日時:平成23年3月11日(金) 午前10時～
- ・ 場所:東区役所分館 会議室